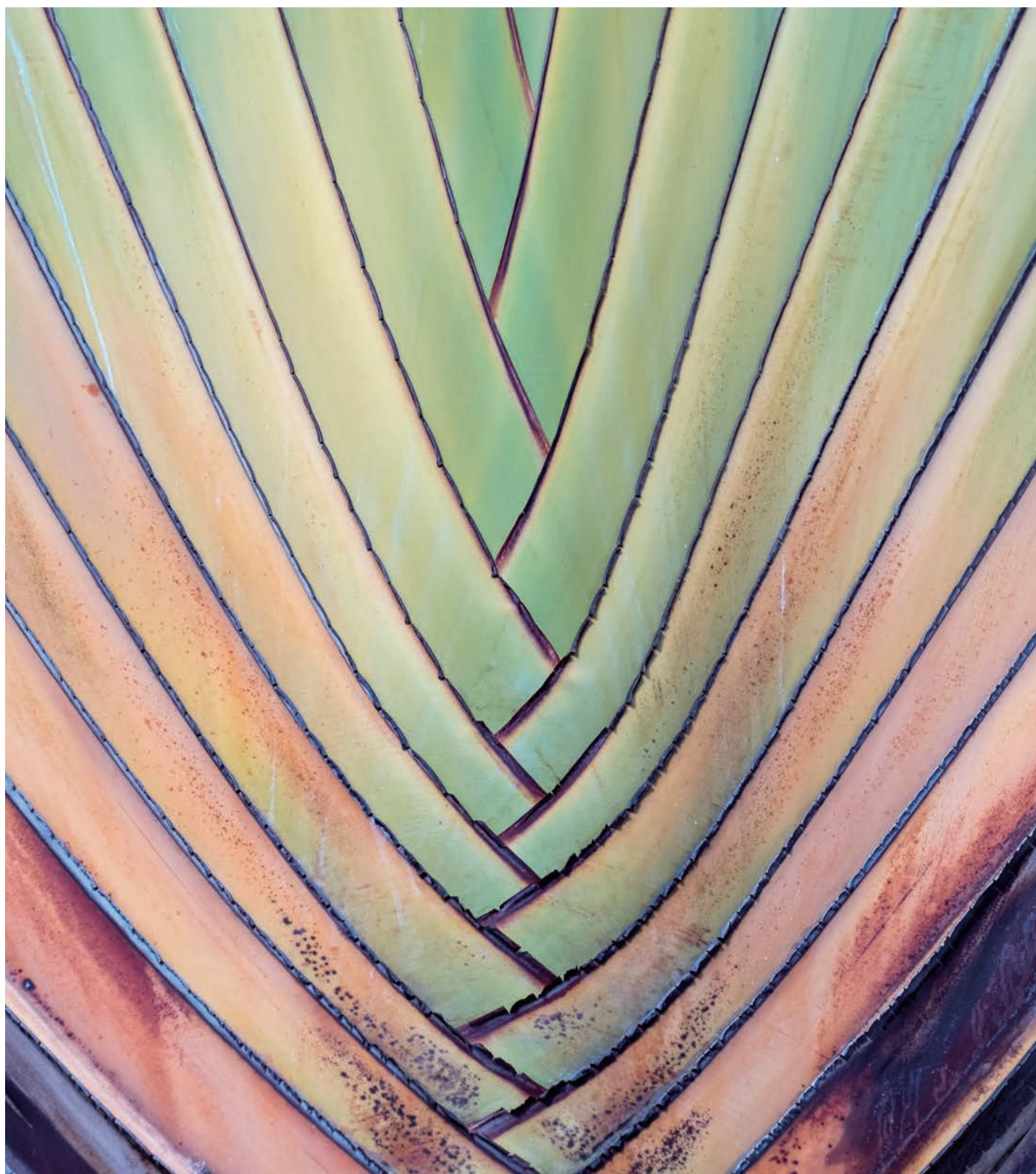


BOTANICAL HAUS

CONCEPT BOOK



produced by

株式会社 環境住宅研究所
botanicalhaus.jp

© 2019 BOTANICALHAUS



BOTANICAL LIFE IN THE CITY



LIFE STYLE

自然の恵みに感謝して、
ヘルスコンシャスな暮らしを始めよう。

健康と美には「意識的な生活」が必要だ。
身体の内側からきれいになるための、食事やトレーニング。
身体だけではなく、自分をとりまく環境にも目を向ける。
精神的にポジティブでいることも大切だと思う。

そのために、私はエコで健康な家に住む。
自然災害から身を守り、人にも地球にも優しく、長持ちする家を建て、
部屋にはグリーンをたくさん飾り、季節の風を感じてくつろぐ。
太陽の光を浴びて育った野菜を食べ、ボタニカルコスメでスキンケアをする。

エコでサステイナブルで、シンプルな暮らし。
それが、私という人間をつかっていく。



CONCEPT

コンサバティブに街暮らし。

都市は便利で刺激や活力に満ちています。最先端のファッション、文化やアートなどに触れられる場所が近くにあり、仕事や遊び、買い物といった暮らしの選択肢が多く存在します。都市に暮らすということは、これらの良さを間近で享受することに他なりません。

それでは、都市に暮らすための「家」はどうあるべきなのでしょう。それは、良質な暮らしができる、すなわち「安心して健康に暮らし続けられること」の実現ではないかと、私たち環境住宅研究所では考えています。

高い断熱性により一年を通して快適に過ごせ、家そのものが呼吸し、身体に優しい自然素材をできるだけ多く使うこと。安心して生活ができるよう、耐震性や防火性など優れた住宅性能を持つこと。そして住む人が身体だけではなく心も元気になれるよう、生

活がしやすく、都市においても風や緑といった自然を感じられる豊かな空間設計を行うこと。環境に配慮しながら、都市で安心して健康に暮らせる家、それが BOTANICAL HAUS（ボタニカルハウス）です。

土地の広さが限られていても、室内は広がりを感じられ、毎日の生活を楽しめる工夫を随所に盛り込んでいます。例えば、楽しく調理できる広々としたキッチン、ヨガを楽しめる落ち着いた寝室、アトリエとしても使えるフリースペース、観葉植物が映えるゆったりとしたリビング・ダイニング。そして毎日の家事を極力ストレスフリーにする、使い勝手の良い広々としたサニタリーや収納…。

室内には、美しい質感を持つ本物の漆喰や無垢材をふんだんに使用。自然素材は、身体に優しいだけでなく、部屋の雰囲気にも上質なものに高めてくれます。外観は端正な気品を漂わせるシンプルなデザイン。さりげなく、住む人のセンスの良さを主張してくれます。

ABOUT

二十世紀までのこる家。

BOTANICAL HAUS の特徴は、住宅性能において高い品質を誇ること。耐震性、省エネ性、持続性の 3 つに力を入れ、人が地球・自然と共生でき、安心して暮らせる世界基準の住宅を目指しています。

耐震性は、地震や災害から人を守るという点で、最も基本的な住宅性能のひとつ。BOTANICAL HAUS では、住宅表示制度における耐震等級において、最高等級である「3」に対応しています。

省エネ性に関しては、環境建築の分野で世界的にも有名なドイツの家づくりに学び、断熱性能に非常に優れたドイツの断熱材を使用しています。BOTANICAL HAUS のネーミングに、「家」を意味する「HAUS」というドイツ語をあえて入れているのも、ド

イツの家づくりがルーツとなっているから。

最後に持続性について。私たちは、「二十世紀までのこる家」をテーマに、地球環境にも優しい健康住宅を提供することを掲げています。構造材自体が新たな CO2 を排出しない木造で、断熱材の原料も自然素材である木一、しかも「間伐材」という成長して積み合ってしまった木を適切に間引いた木を有効活用しています。私たちがそれだけ「木で造る」ことにこだわっているのは、もし将来取り壊すことになったとしても安全に処分でき、環境破壊につながらない素材であるから。BOTANICAL HAUS は構造や断熱材までもが植物性という、まさに「究極のボタニカル」なのです。

住宅そのものが地球環境に優しく、住む人が健康に、次の世代にのこせる家。これが私たちの家づくりにおけるポリシーです。



RELAX

欲しいのはココロもカラダもゆだねられる空間。

毎日の生活において私たちの五感には常に刺激を受け、同時にストレスにもさらされています。楽しいことばかりではないのが現実。たくさんの出来事に直面し、考え、解決しながら日々を過ごしています。ダメージの原因となるストレスは避けられるものではなく、癒し方は人それぞれ。旅行に行く、美味しいものを食べる、自分にご褒美 etc 共通して言えること、それらはどれも一時的な癒しであること。

暮らしの中にあたりまえの癒しがあれば、より健やかで心穏やかな、気持ちのいい毎日を過ごすことができるはず。

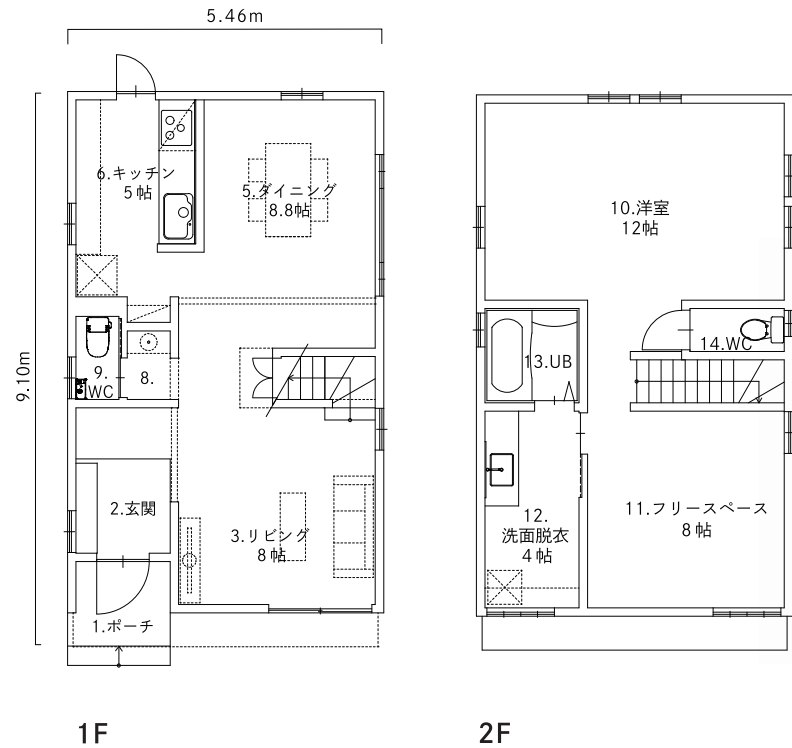
眠っている時間も含めると一日の半分以上を過ごす家。お料理、読書、音楽、植物、家族やペットと過ごす時間。ちょっとまどろむお茶の時間も気持ちのいい空間で過ごしたいもの。

目に映るのは自然素材をまとったインテリア。手に触れるのは漆喰や木の扉、足触りの良い無垢材のフローリング。素材の質感が私たちが包み込むように癒してくれます。本当に欲しいのは、気付かないほどにさりげない癒しの空間。ココロもカラダもゆだねてリラックスすれば、明日がちょっとバージョンアップ。

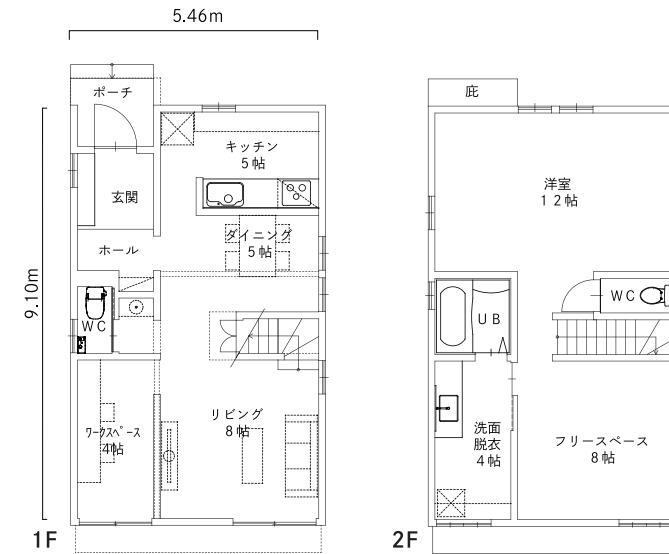
SEED

街中暮らしの2階建て

VARIATION



3x5-S



3x5-N



1階床面積 48.03㎡ (14.53坪)
2階床面積 49.69㎡ (15.03坪)
延床面積 97.72㎡ (29.56坪)
建築面積 49.69㎡ (15.03坪)

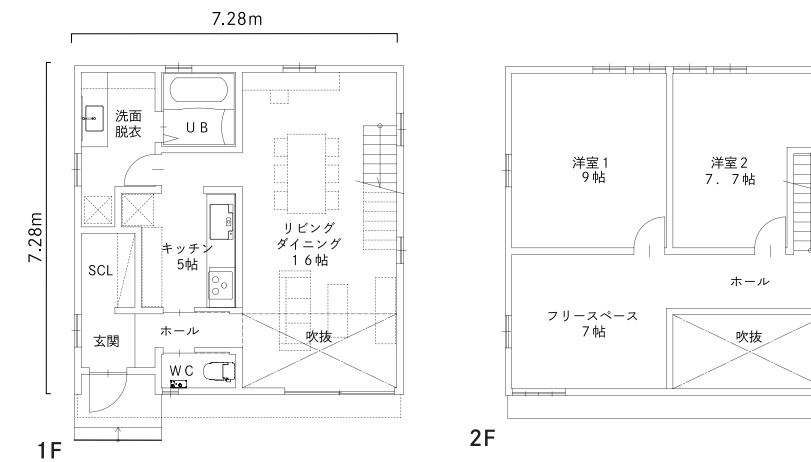
1階にワークスペースを備えた北玄関プラン。
ワークスペースは家事室やホビールーム、時にはゲストルームにも。
リビングとの仕切り壁はあえて天井まで延ばさず、抜け感のある空間に。

シンプルで美しいが漂うモダンなデザインの2階建て「SEED」。都会的でありながら冷たすぎず、あたたかみや懐かしさを感じられるのは、自然素材をふんだんに使っているから。種（seed）が芽吹き、若葉が出、やがて花が咲くように、家も住む人の暮らしも、長い年月をかけてこの地で育っていく。

1F 1.雨よけに嬉しい庇つき。シンプルで建物のデザインを邪魔しない。2.土間を広くとった玄関。全身を映せる鏡を置いたり、リビングのグリーンの手入れをしたり。いざという時自転車も入れられるのが嬉しい。モールドテックスで仕上げ、グリーンを飾れば、モダンでセンスのある空間に。3.空間はゆったりと。幅の広い窓が、程よい抜け感を作り、風や光などを室内に取り込む。窓上に棚を付けて、グリーンを並べるのも素敵。4.リビングとダイニングの空間をゆるくセパレートする。たまに座りたくなるよう。階段下は収納に活用。5.幅の広い窓がアクセントになるダイニング。ゆったりとした広さがあるから、使い方は自分次第。グリーンをずらりと並べて。憧れのチェアを置いたり、シェルフを置いて好きな雑貨を飾ったり。天井まである大ぶりのグリーンを置いても。毎日の生活がもっと楽しくなる。6.ダイニングの様子を感じつつも、程よく独立性のあるキッチン。スペースに余裕があるから、収納もたっぷり置いて、居心地が良い。ちょっと手の込んだ料理を楽しみたい。7.ダイニングキッチンをすっきりさせるためにも外せない収納スペース。電話、文房具、日用品など、毎日使うモノがすっきり収まる。8.帰宅後の手洗いや、トイレの後など重宝。ゲストに使ってもらうのにもスマート。9.トイレこそ、インテリアが遊べるスペース。コンパクトながらもグリーンを置いたり、雑貨を飾ったり。2F 10.広々とした洋室。ウォークインクローゼットを造っても良いし、壁で仕切ってコンパクトな2部屋づかいにすることも。11.階段とつながるオープンなスペースは、ヨガをするのにも気持ちが良いし、アトリエとして

使うのも良さそう。もちろん壁で仕切って子供部屋などの独立した部屋にしても。12.洗面脱衣こそ明るくゆったりと。大きな鏡にカウンター、タオル以外のものもしまえる収納を置いて。奥が洗濯物干しのスペースになっているのが嬉しい。洗った後その場で室内干しができるから、動線の無駄もないし、雨や花粉も気にならない。窓があるから換気も十分。13.掃除のしやすさを考えると、バスルームは1坪サイズが丁度良い。14.階段を下りずに使えるトイレ。あるとやっぱり嬉しい。

1階床面積 48.03㎡ (14.53坪) / 2階床面積 49.69㎡ (15.03坪)
/ 延床面積 97.72㎡ (29.56坪) / 建築面積 49.69㎡ (15.03坪)

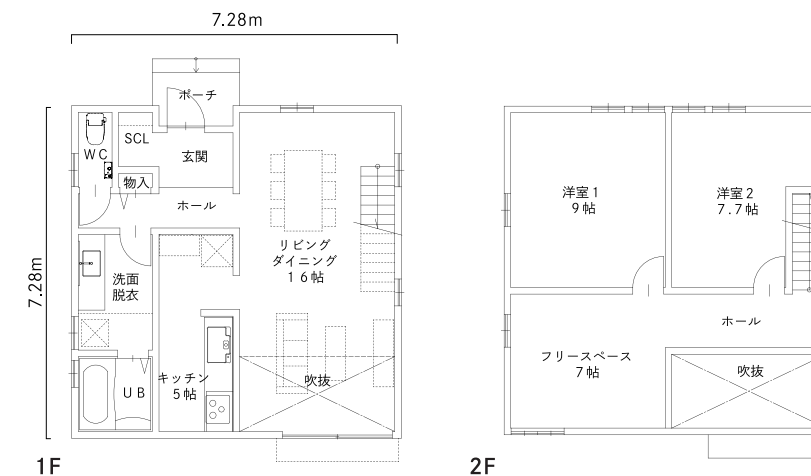


4x4-S



1階床面積 52.17㎡ (15.78坪)
2階床面積 46.38㎡ (14.03坪)
延床面積 98.55㎡ (29.81坪)
建築面積 53.00㎡ (16.03坪)

キッチンを中心にすることで、家事動線がコンパクトに。玄関ホールからキッチンへ直接アクセスできるのも、広めのシューズクロークも魅力。家族と会話を弾ませながらの料理は、もう一品増えてしまえそう。



4x4-N



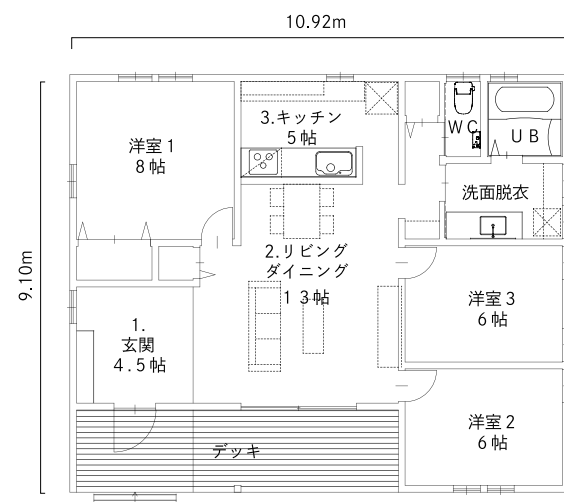
1階床面積 52.17㎡ (15.78坪)
2階床面積 46.38㎡ (14.03坪)
延床面積 98.55㎡ (29.81坪)
建築面積 53.00㎡ (16.03坪)

ゆっぴりのLDKは21帖。2階へのオープン階段とリビングの吹抜けが、実際の広さに加えて開放感を感じさせてくれる。季節によってリビングとダイニングを入れ替えても楽しい。

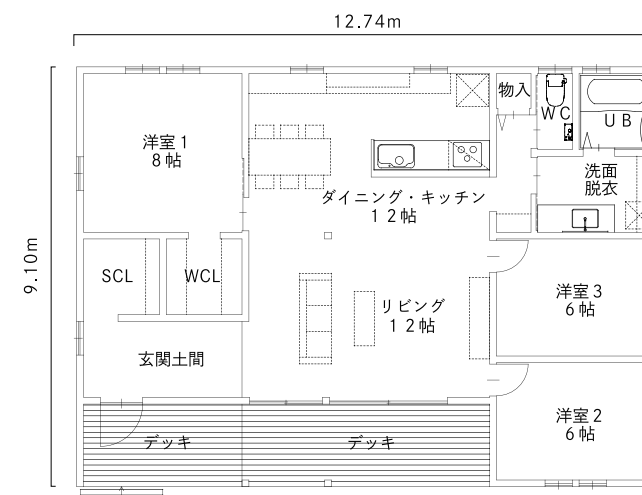
ROOT

大地に近い平屋建て

VARIATION



6x5-S



7x5-S



大地に根 (root) を下ろすように、安定感のあるフォルムが印象的な平屋「ROOT」の南向きプラン。無駄のないプランニングで、ゆとりの3LDKを実現。

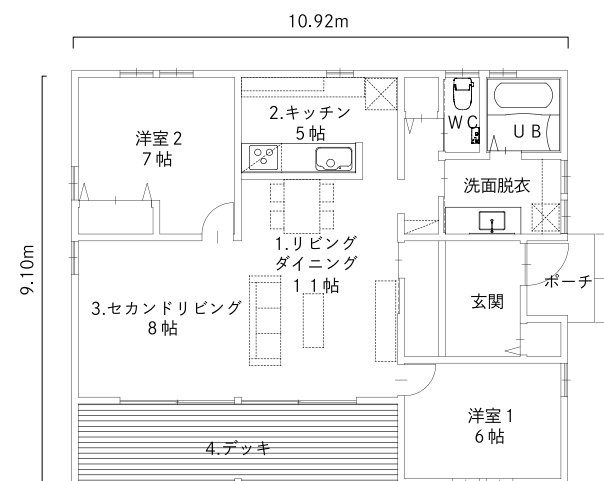
1. 土間は使い勝手が良く、自転車を数台置いても余裕のある広さ。D.I.Y. の作業スペースにもびったり。 2. 勾配屋根の天井が、開放的な雰囲気を生み出す。 3. デッキの先まで視線が抜ける。水まわりと近く、家事動線がコンパクトに。

1階床面積 86.13 m² (26.05 坪) / 延床面積 86.13 m² (26.05 坪) / デッキ面積 13.25 m² (4.01 坪) / 建築面積 99.38 m² (30.06 坪)

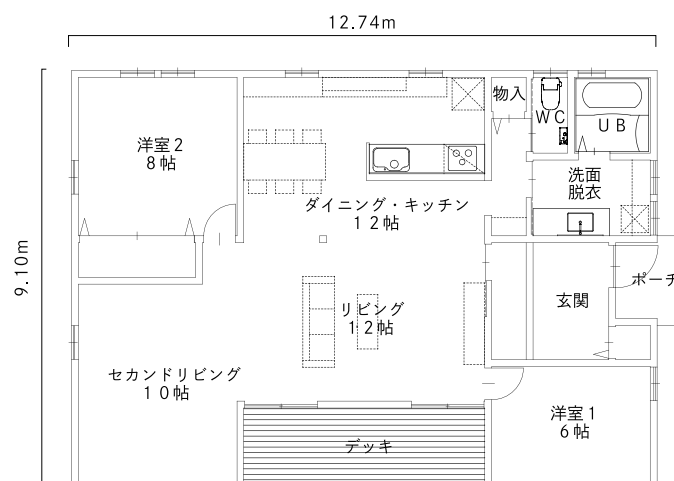
広い玄関土間とシューズクロークを備えたプラン。半外使いがしやすくインテリアグリーンの手入れにも活躍。

横長のデッキはアウトリビングとして庭とのつながりをつくるだけでなく、のびやかで奥行きのある表情に。キッチンとダイニングを横並びに配置できる。

1階床面積 99.38 m² (30.06 坪) / 延床面積 99.38 m² (30.06 坪) / デッキ面積 16.57 m² (5.01 坪) / 建築面積 115.94 m² (35.07 坪)



6x5-E



7x5-E



「ROOT」の東向きプラン。ワイドなデッキが日々の暮らしを豊かにする。ウッドデッキへの掃き出し窓が大きく、解放感も抜群。

1. ウッドデッキへと続くリビングは、天井も高く豊かな空間。 2. 玄関と近く、買い物した食材も楽に運べる。 3. 様々なことに使えるセカンドリビング。仕切って部屋にしても。 4. ワイドな広さが嬉しい。屋根がかかっているから雨の日でも安心。

1階床面積 84.47 m² (25.55 坪) / 延床面積 84.47 m² (25.55 坪) / デッキ面積 13.25 m² (4.01 坪) / 建築面積 99.38 m² (30.06 坪)

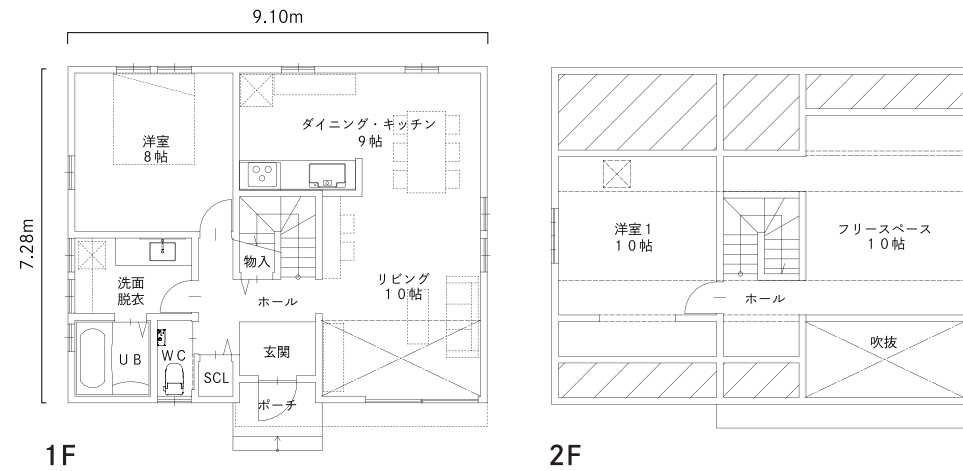
BOTANICALHAUS の中で一番大きなプラン。LDK の広さはそのままに、しっかり4 個室を設けられる。個室が必要になるまでは、セカンドリビングやフリースペースとしてオープンなままがちょうどいい。

1階床面積 104.35 m² (31.57 坪) / 延床面積 104.35 m² (31.57 坪) / デッキ面積 9.94 m² (3.01 坪) / 建築面積 115.94 m² (35.07 坪)

NUTS

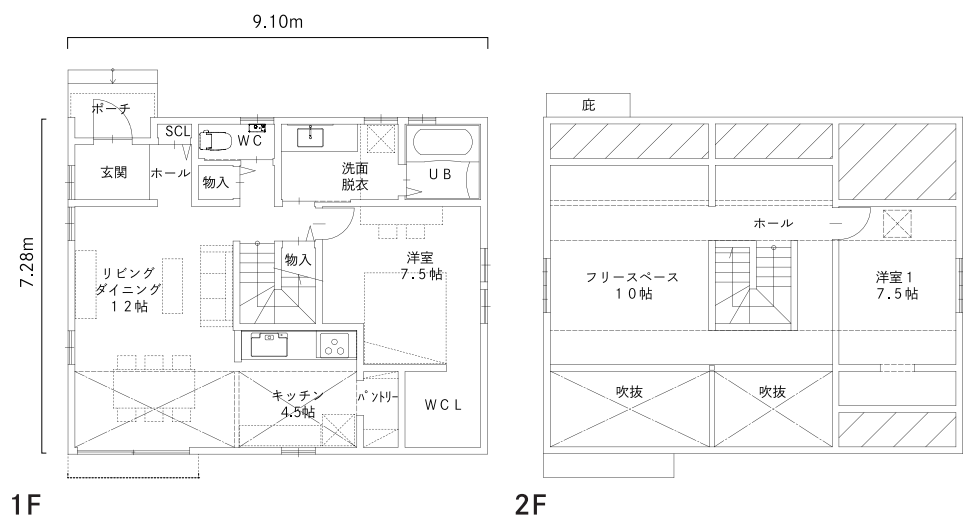
実りに届く 1.5階建て

5x4-S



森の中。木漏れ日に木の実は輝き、手を伸ばせば届きそう…そんな 1.5 階建て。三角屋根でコロんとした実 (nuts) のようなフォルムは別荘のような佇まい。階段を中心にする事で、寝室や水廻りのプライベートなスペースが落ち着く場所に。キッチンリビングの様子を感じつつも、ゲストの目線からさりげなく外して。ゆったりしたリビングには多目的なカウンターも作れます。1階床面積 65.42㎡ (19.79坪) / 2階床面積 33.13㎡ (10.02坪) / 延床面積 98.55㎡ (29.81坪) / 小屋裏面積 8.29㎡ (2.5坪) / 建築面積 66.25㎡ (20.04坪)

5x4-N



「NUTS」の北向きプラン。1階にはゆったりと個室を配し、そこかしこに設けた収納は毎日の暮らしを機能的に。吹抜けとつながる開放的なフリースペースは使い方がいろいろ。1階床面積 65.42㎡ (19.79坪) / 2階床面積 33.13㎡ (10.02坪) / 延床面積 98.55㎡ (29.81坪) / 小屋裏面積 8.29㎡ (2.5坪) / 建築面積 66.25㎡ (20.04坪)

ECO PERFORMANCE

世界最高水準の省エネ住宅

BOTANICAL HAUS では、優れた断熱性能を持つ断熱材を使用し、認定低炭素住宅の基準に対応。冬の寒さや夏の暑さをしっかり食い止め、エアコンなどの消費電力を抑えます。その断熱材とは、ドイツの「環境断熱材 ECO ボード」。断熱性をはじめ、気密性、耐火性、遮音性などにも優れた効果を発揮。断熱材そのものが木だから、石油を極力使用せずに製造ができ、地球環境にも優しいのも特徴です。

卓越した高い断熱性を実現しているのは、外張り断熱に加え、充填断熱（内断熱）のダブル断熱だから。25mm の凹凸により隙間の無い施工が可能で、直接モルタル施工ができるなど、複雑な気密工事も必要ありません。難燃剤などを使用しなくても、高い耐火性能を発揮します。

中でも特筆すべきなのが、水に強く水蒸気を通すこと。室内で出た水蒸気を吸放湿するので、「蒸れた」状態にならず、結露の発生を防止。カビが発生しにくく、カビを餌とするダニの繁殖も防ぎます。

ECO ボードはメンテナンスの方法も確立しています。どんなに優れた外壁でも必ずいつかは劣化します。そのような場合でも容易に張り替えることができ、気密機能が劣化しても

モルタルを塗りなおせば性能が復元できます。

高い性能だけでなく、住む人が心地よく過ごせ、長きにわたって性能を維持し続けられる。仮に将来取り壊すときでも、木を原料としているから安全に処分できる。住む人の安心や安全を守るだけでなく、地球や未来への負担を極力かけない。これぞまさに究極の省エネ。BOTANICAL HAUS は世界最高水準の断熱材をまとったエコロジカルハウスなのです。

省エネ等級



UA値



認定低炭素住宅とは

省エネ法の省エネ基準に比べ、一次エネルギー消費量がマイナス 10%以下で、その他の低炭素化に資する措置が講じられている住宅のこと。
※市街化調整区域では取得できません。



ECO ボード



ソフテック

SEISMIC PERFORMANCE

大空間を実現し、「耐震等級 3」に対応



BOTANICAL HAUS の構造は建築基準法の 1.5 倍の耐震性能である「耐震等級3」に対応しています。将来の間取り変更にも容易に対応できるよう考えられた構造は、長きにわたって住む人の安心を守ります。

SPEC 高い断熱性と安心の防火性



樹脂サッシ (YKK APW330)

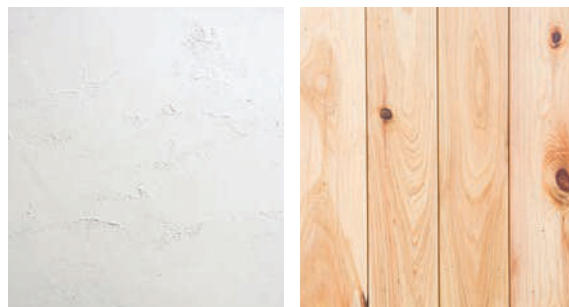
BOTANICAL HAUS では「省エネ建材等級」において最高等級★★★★の APW330 を採用。樹脂+Low-E 複層ガラスで実現した国内最高レベルの断熱性で不快な結露を抑えます。



防火性能

防火 30 分、準耐火 60 分という、国土交通省の厳しい認定を取得した安心の防火性能。万が一の火災時にも ECO ボードは石油系断熱材のような「有毒ガス」は出しません。

MATERIAL 身体に優しく美しい質感を持つ、漆喰と無垢材



BOTANICAL HAUS では、外壁・内壁は漆喰、フローリングは無垢の杉材を標準装備。木をシロアリから守るために、人に優しいホウ酸防蟻処理を採用しています。漆喰は、調湿や脱臭性能があり、塗り方で様々な表情を作れるのが魅力です。無垢材は、さらっとしているのに冬でも温かく、気持ちの良い足ざわりが特徴。身体に優しいだけでなく、その質感は住まいのグレードも高めてくれます。

